

令和6年度虐待防止研修(高齢・障害分野) 実施要項 ～利用者中心の支援を考える虐待防止～

1 目 的	<p>「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）」、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）」が施行され、高齢者や障害者の支援に携わる職員には、利用者への虐待防止、適切な対応や支援などの取り組みが求められています。</p> <p>本研修では、福祉現場における権利擁護の考え方や虐待防止に係る法制度、虐待を防ぐための体制整備等を学び、虐待防止に関する理解を深めることを目的に開催します。</p>
2 研修形態	集合型研修 ※研修日程のとおり
3 開催日時	令和7年2月4日（火） 9：50～16：00（5時間） ※受付開始は9：20～
4 開催場所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館4階 大研修室 （水戸市千波町1918）
5 対象者	社会福祉施設・事業所等に勤務する役職員等 【定員】96名 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（先着順） ※申込人数が多数の場合、1事業所あたりの参加人数を制限させていただく場合があります。
6 受講料等	県社協会員1人あたり 3,000円（税込・資料代を含む） 県社協非会員1人あたり 5,000円（税込・資料代を含む） ※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、期限迄に必ずお振込みください。
7 申込方法	研修システムにより、お申込ください。 ※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。
8 申込期間	令和6年12月13日（金）～令和7年1月13日（月）まで
9 留意事項	<p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、研修システムで変更してください。</p> <p>② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料に関するポリシーについて」をご確認ください。（代理の方の出席をお勧めします。）</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 開催方法などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。 ⇒掲載場所⇒茨城県社会福祉協議会研修システムページ (https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。</p> <p>⑤ 資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、資料等の無断転用は固くお断りいたします。万が一これらの行為が発覚した場合、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。</p> <p>⑥ 昼食は自身でご用意ください。研修室内での飲食は可能です。</p>
10 修了証	受講者は、研修アンケートを期限までに提出してください。 アンケート提出後、「研修システムマニュアル Ver.10」のP32もしくは「研修アンケートの提出方法」を参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。
11 問合せ先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（仲田・大谷） TEL：029-244-3755 E-MAIL：kenshu@ibaraki-welfare.or.jp

研 修 日 程

【集合研修】 2月4日（火）

日 時	研修科目	ねらい
9:20～ 9:50	受 付	
9:50～10:00	開講／挨拶・オリエンテーション	
10:00～12:00	<p>講義・演習「日々のケアを振り返り、ケアの合理的配慮を考える」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「虐待防止法」について <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、虐待防止法ができたか 2. 利用者をどうとらえているか <ul style="list-style-type: none"> ・人として ・専門職として 3. グレーゾーンから考える <ul style="list-style-type: none"> ・不適切支援・ケアについて考える 4. 虐待のない福祉現場 <ul style="list-style-type: none"> ・ケアの合理性を考える 5. 虐待のない組織づくり <ul style="list-style-type: none"> ・なんでも言い合える組織風土 ・ストレスケア 	福祉現場における権利擁護の考え方や虐待防止に係る法制度、虐待を防ぐための体制整備等を学び、虐待防止に関する理解を深めます。
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～16:00	一午前中の続きー	
16:00	閉 講	

※プログラム等は、変更する場合がありますので、予めご了承ください。

【講 師】

綿 祐二 氏

日本福祉大学 福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科 教授

日本福祉大学大学院 医療・福祉マネジメント研究科 教授

社会福祉法人 睦月会 理事長

愛知県生まれ。

首都大学東京（現東京都立大学）、長崎国際大学助教授、文京学院大学人間学部人間福祉学科・同大学院人間学研究科教授、文京学院大学地域連携センター長を経て現在に至る。

社会福祉法人睦月会理事長として、障害者支援施設（入所）「わかばの家」、大田区立大田生活実習所他計 40 事業所を経営。

介護福祉士のあり方および養成プロセスの見直し等検討委員会、介護福祉士・社会福祉士国家試験委員（以上 厚生労働省）、西東京市保健審議会審議委員、ふじみ野市自立支援協議会会長、西東京市地域自立支援協議会会長、三鷹市地域自立支援協議会会長などを歴任。

主な著書

『高齢者の寄り添い介護』（黎明書房）

『利用者本位の介護技術』（アニカ出版） など多数

【研修資料と研修後のアンケート提出】

研修資料	研修資料は当日配布します。 ※他者へ資料を転送しないようにお願いします。
アンケート (レポート)	<u>受講した職員 ID とパスワードで研修システムにログインし、回答してください。「研修システムマニュアル Ver. 10」の p32 もしくは「アンケートの提出方法」を参照してください。</u> 修了証を希望する方は、2月17日（月）までに、アンケートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行ができませんので予めご了承ください。